

弁天町駅前土地区画整理記念事業にかかる取り組みについて

平成 27 年度の取り組み

1 (仮称) 区画整理記念・交流会館における事業内容の検討

区民からの公募により「弁天町駅前土地区画整理記念事業検討ワーキング」を設置

＜募集状況＞

・募集期間：6月1日（月）～6月19日（金）

・募集人数：10～15名程度

最終20名程度の見込み（公募区民と区長推薦委員で構成）

＜検討ワーキングの運営＞

・任期：平成28年3月31日

・開催回数：4回程度（公開）

・検討内容：

土地区画整理記念事業の趣旨に沿った、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が活動・交流できる事業内容等について検討

2 区民センター・図書館移転後の既設建物の取り扱いの検討

廃止する区民センター・図書館の移転後の実現可能な取り扱いの方向性を検討し、住民説明会を開催

＜参考＞ 今後のスケジュール

平成 27 年度（予定）

- ・（仮称）区画整理記念・交流会館で実施する具体的な事業内容等の決定
〔 ⇒（仮称）交流会館のハード面の検討に反映 〕
- ・交通局新変電所の設計着手
- ・大阪みなと中央病院の設計着手

平成 28 年度以降（予定）

- 平成 28 年度～
 - ・（仮称）区画整理記念・交流会館の建設に向けた各種調整
 - ・交通局新変電所の建設工事着手
 - ・大阪みなと中央病院の建設工事着手
- 平成 31 年度
 - ・交通局旧変電所の撤去・更地化
 - ・（仮称）区画整理記念・交流会館の建設工事着手
 - ・大阪みなと中央病院のオープン
- 平成 33 年度
 - ・（仮称）区画整理記念・交流会館のオープン

(参考)

弁天町駅前土地区画整理記念事業

【趣旨】

港区では、壊滅的な被害を受けた戦災からの復興と高潮への対策を主な目的として、昭和23年から平成4年までの約45年間にわたり区域の約9割を対象として、約2メートルの盛土方式による「港地区復興土地区画整理事業」を実施しました。この世界でも類を見ない大規模な土地区画整理事業の収束を記念し、地域に役立つ記念施設の建設に向けて、平成4年以降20年以上にわたって様々な検討を続け、このたびの事業案として決定しました。

【概要】

弁天町駅前土地区画整理記念事業では、現在の区民センターや老人福祉センター、子ども・子育てプラザを廃止するとともに、図書館を移転・拡張して、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が活動・交流できる事業として再構築し、新しい公共施設「(仮称)区画整理記念・交流会館」で実施していくこととしています。(平成33年度完成予定)また、(独)地域医療機能推進機構・大阪みなと中央病院との共同事業により、港区の地域医療・災害時医療の拠点機能の形成をめざすこととしています。

